



教育週間 参観ありがとうございました

今週は「堂崎っ子の心をみつめる教育週間」でした。

授業参観に来校された保護者の皆さんからは、感想もいただきました。ありがとうございました。テストの時間を参観された保護者が、「めったに見れない様子を見ることができてよかった」という感想を話されていたそうです。テストの時間なんて見ても退屈じゃないだろうかと思っていましたが、そういう見方があるのかと思いました。

さて、月曜日の全校朝会では、「人間はみんな親戚」という話をしました。

ダーウィンの進化論は、「生物」の遺伝子がずっとつながって今に至っていることを教えてくれます。一番最初の生物がどのようにして地球に誕生したのかも興味深いですが、そこから今までいろいろな生物の栄枯盛衰がありながら、命＝遺伝子がつながって今の世界がある、というのは人間の想像を超えた世界。46億年の地球の歴史を4.6m とするなら、人間の歴史(20 万年)は 0.1mm しかありません。そんなことも紹介しながら、「みんなは親戚なんですから仲良くやってみましょう」ということで話を終わりました。

最近の DNA 研究の進歩で、遠い近いのちがいはあっても人間はみな親戚であり、その最初の人類がアフリカにいたことまでわかっています。私と大谷翔平選手に似ているところはありませんが、遠い親戚であることはまちがいありません(笑)。ネズミでさえ、遺伝子の 85%は人間と同じということですから、本当に親戚の輪、命の輪は広がるものです。

私はダーウィンが好きなのですが、進化論をまとめたことはもちろん、食器メーカーで有名なウエッジウッド家の娘と結婚し、その財産で一生働くことなく研究を続けた人生にも憧れています(笑)。

<校長日記>

6月27日(月)

修学旅行の旅程にそった様子が写真とともに図書室前に掲示してあります。小淵事務職員が作ったものです。子どもたち楽しそうに見ていました。修学旅行中に送信された写真を、リアルタイムで貼り付けながら完成していったそうで、修学旅行から帰ってきた時はすでにできあがっていました(笑)。

また、教室棟の入り口には、「学校のお金の話」が掲示してあります。義務教育にかかる税金の総額を小中学生の人数で割り算すると、おおまかに言えば一人当たり約 100 万円/年。たくさん



の税金が使われている計算になります。学校で勉強するためには、当たり前ですが、お金がかかることをわかって欲しいという事務職員ならではの掲示です。私も、自分の給料が税金から出ていることを改めて考えました。

6月28日(火)

朝から先生方による読み聞かせがあっっていました。縦割り班ごとに場所を移動して、担当の先生の読み聞かせを楽しみました。読み聞かせの本の紹介をする掲示もありました。ネットの時代になっても、文字から得る情報が不要になることはありません。読書が好きな子、できる子が増えて欲しいと思っています。



6月29日(水)

みんなの前で発表する体験を積むことを目的に、今年度は朝活動の時間に学年発表を計画しています。今日は5年生がゴミ問題について発表をしました。総合的な学習の時間に学習したことをまとめ、全員大きな声で発表することができていました。クイズ形式にしたり、実際に堂崎海岸で集めたゴミの重さを体感してもらったりなどの工夫もよかったです。



6月30日(木)

「日本証券業協会」という団体から講師を派遣していただき、6年生が株式会社の学習を行いました。DVDを視聴したり、グループワークをしたりしながら、「株式会社」の仕組みを学んでいました。講師としては、社会に必要とされる組織として株式会社というものがあることを理解して欲しいということでした。

7月1日(金)

今日から7月。「梅雨らしくないなあ」と思っていたら、今週、九州地方北部は梅雨明けの発表があっっていました。統計開始以来最速の梅雨明けということでした。プールが気持ちよくできていいかもしれないと思うと同時に、熱中症が心配されます。今日も「熱中症警戒アラート」が出ており、子ども達の外遊びには注意を促しています。

○5校時下校 7月4日(月)～8日(金)

○PTA 役員会 7月7日(木)19:30 堂崎公民館



道徳授業参観

7月1日(金)は教育週間の最終日で、全校授業参観を行いました。毎年、教育週間では道徳の授業を参観いただいています。保護者の皆様の出席率が9割を超え、教室に入れにくいくらいの大盛況でした。ありがとうございました。

1年生は、「命」をテーマにした授業でした。保護者の出席率 100%！親子で聴診器を使って心臓の音を聴きあう姿、ギュッと抱きしめる姿が微笑ましかったです。ギュッとできる時期はあっという間に過ぎ去りますから、できるときにたくさんやっておいて下さい。幸せな記憶になると思います。私がそうですから(笑)。



熱中症対策

猛烈な暑さが続いています。学級部会でも保護者の方々から熱中症を心配する声が上がったという報告を聞きました。ただ、通常の教育活動をする中で、塩分補給タブレットなどを摂らないと熱中症になるような状況は今のところないだろうと考えています。今後も「暑さ指数」を毎日チェックしながら、屋外で無理な運動や活動をすることがないようにしていきます。また、こまめな給水や登下校時にマスクを外すことなども、自分たちで意識してできるように指導を続けていきます。最終的には、自分で自分の体調を考えながら生活したり、遊んだりできる子どもにならないといけません。これも大切な勉強です。登校時のマスクなどは、家でも声かけをお願いします。

PTA 役員会

7月7日(木)19:30から堂崎公民館でPTA役員会が開かれました。今年度はPTA総会も中止となり、紙面決議を行いました。学級部会や専門部会も学期末になってやっと開催できるような状況で、役員の皆様には何かとご苦勞おかけしたことと思います。今回は、学級部会長、専門部長、自治会評議員からそれぞれ今後の計画等の報告がありました。また、本校PTAに長年尽力された下記の方々への感謝状贈呈もありました。

田出善裕 石川洋子 末吉希 井上誉久 神崎光博

山口貴教 吉田志穂 坂本光世

(敬称略)

◎市防犯少年武道剣道大会

・3・4年男子の部 優勝 田中佑 ・5・6年男子の部 3位 田中渉

<校長日記>

7月4日(月)

教職員の研修の一環で4年生の授業を参観しました。ゴミ処理場見学の学習をグループでリーフレットにまとめる国語の授業でした。今までであれば付箋紙を使って行う意見のまとめを、タブレットを使ってやっていました。子ども達のタイピングのスピードも上がっていました。



7月5日(火)

台風の進路予想をもとに前日判断で臨時休業でした。台風の影響は強くなかったため肩すかしを食った感じでしたが、何事もないのが一番です。いい肩すかしでした。急な予定変更に対応いただきありがとうございました。

7月6日(水)

朝の集会で3年生の発表がありました。3年生になって練習をはじめたリコーダー演奏や歌の発表でした。練習をはじめたばかりとは思えないリコーダーの音色がすばらしかったです。やる気いっぱいな3年生でした。



7月7日(木)

給食の取材に長崎新聞の記者の方が来校されました。今日の給食は「冷やしソーメン」。また、七夕にちなんで星型のコロッケやゼリーもついていました。4年生の教室で、モリモリ食べる子ども達の写真を撮影し、インタビューもあっていました。近々、記事が紙面に掲載されるということでした。



7月8日(金)

七夕の願いを書いた学年は、教室前に短冊を掲示していました。まず「思い」があって、行動の変化につながっていきます。思いを文字にして見えるところに貼っておくことは、目標達成をするための方法として多くの先人が勧めている方法です。七夕の短冊といえども馬鹿にはできません。毎年なのですが、子どもらしい笑ってしまうお願いもあって楽しい掲示でした。





児童の下校についてのお願い

学校では、子ども達は、「授業(下校指導)終了後、速やかに下校する」が原則です。このことは前任の本多校長先生にも確認したところ、「そういうふうには指導していた」ということでしたから、以前から堂崎小のルールだったと思われます。

放課後、私たち教職員は会議や研修等があり、申し訳ないですが、子ども達を見ておくことはできません。そして、この放課後の時間帯に校内で事故等が発生した事例は多くあります。管理上の問題があり、責任問題に発展した例もありますので、下校のルールはどの学校でもほぼ同じになっています。

教員の目が届かないところで、しかも自由な放課後の時間となると気持ちも開放的になり、事故やトラブルも起きやすくなります。実際、本校でも放課後に校内に残っていた児童間でケンカになったり、追いかけてこをしてケガをしたり、落書きしたり等のことが起こっています。不審者対策を考えても心配があります。ですので、原則は授業後すぐに下校です。

ただ、放課後、どうしても「校内に残してほしい」という特別な事情が発生する場合もあると思います。その場合は、必ず担任に連絡をした上で、なるべく短時間になるようお願いいたします。その他、通常の下校で心配な場合は担任へご相談ください。

現在、本校では、これらの下校についてのルールがあいまいになっているようですので、改めて確認とお願いをする次第です。

「授業終了後すぐに下校する」というルールについて、今後ともご協力をお願いいたします。

悩み事相談

「24時間子供SOSダイヤル」のカードを配布しています。このカードには、子どもが悩み事を相談できる相談窓口の情報が紹介されています(裏面にも紹介があります)。電話だけでなくメールでも相談できます。相談など必要ないのが一番ですが、もしもの場合を考えて窓口が作ってあります。

SNSを使用し、間違った相手に相談することで事件に巻き込まれる事案も発生していますので、ご家庭でも子どもといっしょに確認等をしていただきますようお願いいたします。

また、保護者の方の相談窓口としては、「スクールソーシャルワーカー」や「スクールカウンセラー」という制度があり、市内学校を担当する専任者が置かれています。お悩み、お困りのことがございましたら、学校の方に相談いただければ上記の専門職につなぐことができますので、併せてお知らせします。



<校長日記>

7月11日(月)

先週から給食の放送の時に「修学旅行について6年生へのインタビュー」があります。毎日6年生が2名ずつ放送室にやってくるインタビューされています。「修学旅行で楽しかったことは何ですか?」「おいしかったものは何ですか?」等のことをたずねられて、それに6年生が答えています。「ソフトクリームがおいしかったです」というような話を聞きながら、「そういえば何杯もおかわりして食べてたなあ」などと、その情景を思い出します。

7月12日(火)

1年生が親子絵画教室を行いました。田中先生の指導で、魚になった気持ちで体を動かした後に、魚を描いていました。おもしろそうな絵ができていました。



7月13日(水)

朝の時間に芋畑の草取りを行いました。今年はたくさん収穫があるようにしっかり草取りができました。



7月14日(木)

8月9日の登校日に平和集会を実施します。集会に向けて、平和についての学習を各学年で進めています。校内では、平和関連の掲示も行っています。昨日、3年生の教室に行ったところ、千羽鶴をたくさん折っていました。昼の放送では平和集会で歌う「この時代に」が流れはじめました。



7月15日(金)

今週、P`TA 広報部の皆さんが2回集まって作業を進められた「広報誌けやき」が完成間近となっています。来週、配布できるということです。広報部の皆さん、お疲れ様でした。



楽しい夏休みを

いよいよ夏休みです。

『沈黙』などの作品で有名な小説家 遠藤周作さん。外海町に「遠藤周作文学館」があるように、長崎にもたいへんゆかりのある作家です。私たちの年代だと、コーヒーのCMでの姿が記憶にあります。その遠藤周作さんが、自分の子どもの頃の夏休みを思い出して綴ったエッセイがあります。短いエッセイですので紹介します。



入道雲が校舎の上に真っ白にみえて、先生が通信簿を一人一人に渡すと、それをおそるおそる見て、チェッ、母親にまた叱られるなどと思っても、今日から夏休みという悦びがそんな不安を吹っとばしてしまう日——それが我々の時代の夏休み最初の一日だった。

友だちと近所の神社に虫とりのあみを持って行き、大きな杉の木にとまってジーンジーンとなく蝉を追いかけ、それをやっど掌のなかで握りしめた時のよろこび。縁側で昼寝をして目がさめると庭に日まわりの花がこちらを向いて咲いていて、母親が真赤な西瓜を盆にのせて食べさせてくれる。それが夏休み二日目の思い出だ。

海に泳ぎにいったら飴湯という飲物をのみ、下駄を引きずって家まで戻る途中、大きな松の木の下に氷屋が出ていて、それを横眼でにらみながら通りすぎた思い出。

宿題をさぼりにさぼり、あと二日で休みも終るといふ日からあわてて机にむかい、溜息吐息で宿題帳をにらんだこと。のりのついた寝まきを着て蚊屋のなかでいつまでも兄弟と暴れまわり、最後には母親に叱られて、ベソをかきつつ眠ったこと。

いい年になっても少年時代のそんな夏休みのことは絶対に忘れない。それは私だけでなく私と同じくらいの年齢になった者はひとしく同じだと思う。

あの夏休みをどうしていつまでも覚えているのか。それは幸福だった頃のイメージと夏休みが結びつくからだろうか。

それともあの夏休みのころほど、自分が純で、けがれなかった時はなかったと、懐かしいからだろうか。あるいはその思い出のなかに夏の風の匂い、花のにおい、樹々や草のにおいがまじっているからだろうか。

あなたたちもやがて私と同じ年になれば夏休みのことをいとしく、懐かしく、それ以上に幸福だったものとして思いだすだろう。

そんな夏休みを送ってくれたまえ。

(遠藤周作「太陽のほほえみ」)

「子ども達よ、素敵な思い出が残る夏休みを送ってくれたまえ」というのは、全ての大

人が持つ思いでしょう。保護者の皆様、夏休み中、感染症や事故に気をつけながら、子ども達の記憶に残るような思い出作りのお手伝いをよろしくお願いします。

<校長日記>

7月19日(火)

「夏休み作品応募一覧表」は全児童に配布しています。この中から選んだり、その他の応募から選んだりしながら、夏休みの自由な時間を活用して作品作りに取り組むのはとても有意義なことと思います。

また、5・6年生を対象に「実用英語技能検定の実施について」という文書を配布しています。南島原市では、申請をすることで、年1回の検定料全額補助がありますので、積極的に受験してもらえればと思います。

7月20日(水)

終業式は体育館で集まることをせず、校内放送で行いました。校内放送とはいっても、校長室と教室をオンラインでつないでの校内放送です。ですので、各教室にいる子ども達はテレビ放送のように画面を見ながらの終業式でした。



校長の話では、吉田松陰の残した「夢なき者に理想なし，理想なき者に計画なし，計画なき者に実行なし，実行なき者に成功なし」という言葉を紹介しました。充実した夏休みになることを願います。

2年生の児童代表の言葉も、映像と声がオンラインで全校に流れていました。テクノロジーの進歩は素晴らしいです。

70日間の1学期が終わり、明日から42日間の夏休みがはじまります。

9月1日の2学期始業式に全員が元気な顔で登校してくれることを願っています。

<登校日・始業式の下校時刻>

- 8月9日(火) 11:10 下校
- 8月19日(金) 11:10 下校
- 9月1日(木) 13:10 下校(給食有り)



夏休みの話題

● 「平和集会」

8月9日の登校日に平和集会を行いました。終業式に続いて体育館で集まることはせず、オンラインで実施をしました。

企画委員会の子ども達が6年生の教室で平和集会を進めました。そして、4年生が1学期に行った平和学習で調べたこと、学んだことをプレゼンソフトでまとめ、みんなで分担しながら4年教室から発表してくれました。

他の学年は、これらのあいさつや発表を各教室のテレビを通して視聴しました。みんなで作った千羽鶴の受け渡しも行いました。

実際に集まる集会には及ばない部分もありますが、制限された条件の中で子ども達はよく頑張っていました。

戦争の悲惨さを学ぶことだけが平和教育というわけではありません。一人ひとりが歴史や文化、自然などのことを幅広く学び、自分の考えをもち、意見を交流しながら協力できるようになっていくこと。そして学んだことをもとにして、自分でしっかり生活できる大人になっていくことが何よりの平和教育だと私は思っています。そういう意味で、日々の学びが大切です。ということを集会の中で話しました。

子ども達が、未来へむかって平和な日本を守ってくれることを願います。



● 「西日本少年ソフトボール大会」

上記大会が7月30日(日)に諫早市なごみの里運動公園で開催されました。県大会を勝ち抜いた堂崎小ソフトボールクラブが出場しました。

鹿児島県の代表チームと対戦した堂小チーム。猛烈な暑さの中、力の拮抗した白熱したゲーム展開でしたが、惜しくも1対0で敗れてしまいました。残念！

しかし勝負はともかく、子ども達の集中した姿、全力をつくしたプレイなど、ふだんの



学校生活とは一味ちがう姿を見ることができ、爽やかな気持ちになりました。監督・コーチの方々の地道な指導の成果でしょう。子ども達の今後の頑張りにも期待しています。

お世話をされていた保護者の皆さまもお疲れ様でした。



● 「ヒマワリが咲いています」

夏休み中に校内でヒマワリの花が咲いています。特に職員室前のヒマワリが一斉に咲いているのがたいへんきれいです。

3年生が育てていた人権の花のヒマワリは、もう種ができてはじめていました。



9月行事予定

- 1日(木) 始業式 *給食後下校 13:10
- 2日(金) 体位測定(低学年)
*全学年5校時下校 15:10
- 5日(月) 体位測定(高学年)
- 6日(火) 夏休み作品展~9日
元気ファミリープラン~12日
- 7日(水) 委員会活動
- 8日(木) 授業参観, 学級部会
3年親子学習会
- 12日(月) 運動会練習, 特別日課開始
- 14日(水) 普賢岳災害を語り継ぐ会
集団下校 15:00
- 19日(月) 敬老の日
- 21日(水) クラブ活動
秋の全国交通安全運動~30日
- 23日(金) 秋分の日
- 27日(火) 運動会係打合(4~6年)
*5校時下校(1~3年)
- 28日(水) 運動会予行練習
*全学年5校時下校
- 30日(金) 運動会会場設営 4~6年
*1~3年生は給食終了後下校 13:20
- 10月1日(土) 運動会テント設営 17:30
- 10月2日(日) 運動会
- 10月3日(月) 振替休日